

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	舞鶴ロードレース大会				開始年度	昭和48年度	
基本目標	スポーツレクリエーション活動の充実				終了年度		
担当課(局)	社会教育課	担当係	社会体育係	記入者	岩佐康司	評価者	東 啓三
20年度決算	337	千円	21年度予算	403	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	1,725 千円		21年度人件費	1,952 千円		事業従事者数	0.24 人 0.27 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	健康・生涯スポーツへの関心を高め、明るい町づくりに寄与する。
事業の内容	平成21年3月7日(日)に県立農業大学校・ルピナスパークにおいて、小学生以上を対象に舞鶴ロードレース大会を開催する。町民だけでなく、広く県内外にも参加者を募集を行う。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 参加者数	PR方法を工夫し、参加者数の増加に務める。
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 会議回数	毎年実行委員会を1回開催
	2 広報活動数	お知らせをかなべ・町ホームページに掲載。宮日に掲載依頼。東西小中学校及び昨年度参加者へ参加依頼文書発送。
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	参加者数	目標値	未設定	未設定	430
		実績値	397	392	
		達成率	%	#VALUE!	#VALUE!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	会議回数	目標値	1	1	1
		実績値	1	1	
		達成率	%	100.0%	100.0%
	広報活動数	目標値	3	4	4
		実績値	3	5	
		達成率	%	100.0%	125.0%
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	町民の健康増進と体力向上を目的としているため、各競技団体の協力を得ながら町が行うことが妥当であり、廃止することは目的に反すると考える。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	毎年参加者が多く、町民の健康増進・体力向上並びにスポーツ振興に繋がっている。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	各種競技団体等の協力により、大会がスムーズに行われている。昨年度から町職員にボランティアを依頼し、競技団体等への負担を軽減した。しかし、事務量が多く限られた職員で業務を行っているため時間外に繋がっている。事務効率化に努めているが、現状は厳しい。
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	更に競技団体及び農業大学校との協働をはかる必要がある。

事務事業名	舞鶴ロードレース大会	担当課(局)	社会教育課
-------	------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	平成21年度で37回となる伝統ある大会である。年の経過と共に内容を変え今日のロードレース大会となっている。小学生から中高年まで参加でき町民のみならず近隣市町村住民の体力増進に貢献している。今後、参加者の増加に勤める必要がある。	今後の方向性				
			拡充				
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	拡充	◎他の同様の大会に比べると参加者が少ないということなので、検討事項として大会を盛り上げられるような工夫をしてもらいたい。盛り上がればスポンサーにもつながるのではないか。
	コスト	拡充	